

地域の企業が本気で

CSRしなきゃいけない

10

の理由

「製品」や「サービス」だけではなく、環境保護、雇用促進、まちづくり活動などの幅広い分野での企業の社会貢献や社会的責任(CSR)への関心が高まっています。和歌山県内でも地域貢献により地域活性化に寄与したいと考える企業は増えてきています。この流れをより「太く」「強く」するために、CSRや社会貢献について、さらに企業が自社のCSR活動を効果的に広報する方法を学びます。

企業の発展にもつながる「CSR」、この機会に学んでみませんか。

日時

3月13日(金) 13:30～16:30

場所

和歌山商工会議所 4F 会議室

〒640-8567 和歌山県和歌山市西汀丁36

TEL 073-422-1111

MAP <http://www.wakayama-cci.or.jp/map.shtml>

参加費

1,000円(資料代)

対象

地域の企業の方々、CSRや
地域連携を担当するの方々

定員

30名(先着順)

プログラム

13:30 主催者あいさつ

13:35 講義 川北秀人氏(IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表)

「地域の企業が本気でCSRしなきゃいけない10の理由」

- ◆ CSRとはなんぞや?
- ◆ CSRと社会貢献の違いとは?

など、概念も含め初歩的などころからお話しをいただきます。

14:20 事例紹介 荻上健太郎氏(日本財団システム統括グループ情報コミュニケーションチーム)

「地域の企業のCSRを応援するウェブサイトの紹介」

- ◆ CSRプラスの紹介+CSR大賞の紹介
- ◆ 団体情報開示機能の紹介

15:00 ワーク

「世界一簡単なCSR報告書の作り方」

- ◆ あなたの会社のCSR報告書があつという間にできちゃう!

16:00 質疑応答 まとめ

16:30 終了

川北 秀人氏

IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表

1964年大阪府生まれ。87年に(株)リクルート入社、広報や国際採用などを担当して91年退社。その後、国際青年交流NGOの日本代表者国会議員の政策担当秘書などを務め、94年にIIHOEを設立。NPOのマネジメントや企業の社会責任(CSR)の支援を行っている。

CSRレポートへの第三者意見の執筆(エスエス製薬、損保ジャパン、NEC、日本航空、ブラザー工業など)、市民との対話のファシリテート(第三者意見執筆先以外に凸版印刷、富士写真フイルム)、また世界初の環境・社会報告書の読者調査である「環境・社会報告書リサーチ」(環境goo主催)でも、2001年の調査開始以来、企画・設計・分析を手がけている。

環境gooでの月間連載コラム「環境・社会コミュニケーションの考え方・進め方」は9年目を迎え、「日経CSRコミュニケーション」を集中連載中。

荻上健太郎氏

日本財団システム統括グループ情報コミュニケーションチーム

1973年米国ミシガン州生まれ。1998年日本財団に入会、ボランティア活動支援、国際協力プロジェクト担当を経て、現在はシステム統括グループ情報コミュニケーションチーム。

日本財団公益コミュニティサイト「CANPAN」の運営事務局の一員とし、主に地域で地域を支える地域ファンド、経営資源循環システムなどの取り組みをウェブサイトで支える「公益ポータル」の推進を担当。

また、「公益活動の情報志援士」を自称し、助成金活用、情報発信、ブログ活動にも取り組む。

CANPANは、日本財団が運営する日本最大の公益情報サイトとして高い評価を得ており、月間訪問者数174万ページ、月間ページ閲覧者数800万ページビュー(09年1月現在)。URL:<http://canpan.info/>

お申し込み・問い合わせは・・・

特定非営利活動法人わかやまNPOセンター

〒640-8331 和歌山市美園町5-6-12

TEL 073-424-2223 FAX 073-423-8355 E-mail info@wnc.jp

電話受付時間 平日 10:00~19:00

参加申込書(FAX用) FAX 073-423-8355

お電話・E-mailでのお申し込みの際は以下の事項をお伝え下さい。

地域の企業が本気でCSRしなきゃいけない10の理由

お名前			
ご所属 事業内容			
電話番号		FAX番号	
メール			
通信欄	本講座に期待することや学びたいこと、CSR等について特に知りたいことなどをご自由にお書き下さい		

参加お申し込みにあたってお預かりする個人情報には本講座以外の目的では利用しません。
なお、当日は参加者名簿を作成し、配布させていただきます予定ですので、ご了承下さい。